

## 要請番号 (JL00622A13)

募集終了



| 国名     | 職種コード 職種  | 年齢制限 | 活動形態 | 区分 | 派遣期間 | 派遣隊次                                   |
|--------|-----------|------|------|----|------|--|
| インドネシア | G102 環境教育 |      | 個別   | 新規 | 2年   | ・ 2022/4 ・ 2023/1 ・<br>2023/2 ・ 2023/3 |

## 【配属機関概要】

## 1) 受入省庁名 (日本語)

環境林業省

## 2) 配属機関名 (日本語)

北スマトラ州メダン市環境局

## 3) 任地 (北スマトラ州メダン県メダン市) JICA事務所の所在地 (ジャカルタ首都特別州)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機+車で 約 3.0 時間)

## 4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は、人口210万の大都市で環境問題が深刻とされる北スマトラ州の州都メダン市の環境局。市の環境行政全般を担う機関であり、市内での環境関連事業の調整・実施、環境管理の実施、環境に関する技術的ガイドライン作成、下部機関の環境への取組に対するモニタリング・評価等を実施している。年間予算約8千万円。4部署総職員数68名の規模。なお、メダン市は、JICA草の根技術協力事業により、北九州市の支援を受け、2014～2016年に「メダン市における廃棄物管理改善事業」、2017年から「北スマトラ州デリ川流域の水環境改善のための環境教育推進事業」にも取り組むなど環境改善に向け、日本の支援を得ている。

## 【要請概要】

## 1) 要請理由・背景

メダン市は昨今の調査により、インドネシアで最も環境汚染が深刻な都市とされるなど、環境問題への取組が急務となっている。メダン市を中心とする周辺県を含めた地域における環境教育を強化する方針に基づきメダン市から環境教育分野の隊員要請が提出された。メダン市は、インドネシア環境林業省による、環境保全への取組が優秀な学校を表彰するADIWIYATA(アディウィヤタ)プログラムに取組んでおり、市内約6割の学校で実践されているが、今後その質の向上が求められる状態。一方、廃棄物の削減のためには、一般家庭におけるゴミの削減に対する啓発の重要性も指摘しており、隊員には主にそれらの活動に対する支援が求められている。

## 2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 県内の学校を巡回し、児童・生徒や教員に対して3Rを中心とした環境教育を実施する。
- 地域域住民に対し、家庭ごみ/排水の削減を目的とした環境教育を実施する。
- 環境局が実施する活動を効果的に行うための環境教育ツールについてアイデアを話し合い、作成をサポートする。
- 日本の環境政策や施策、環境発明品(例:バイオトイレ)等の情報を局内関係部署に紹介し、行政施策改善の一助となるよう助言する。

## 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

コンポスター、PC、プリンター、コピー機

## 4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

配属先同僚:

コミュニティ開発・情報ネットワーク担当職員:40代 女性 大学卒

他環境教育関連職員3名

活動対象者:

5) 活動使用言語

インドネシア語

6) 生活使用言語

インドネシア語

7) 選考指定言語

言語問わず(レベル:D)

## 【資格条件等】

[免許/資格等]：（ ）

[学歴]：（大卒） 備考：配属先同僚とのバランス

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（指導経験）2年以上 備考：単独での活動も見込まれるため

[汎用経験]：

- ・環境関連活動の経験や知識

### 任地での乗物利用の必要性

不要

## 【地域概況】

[気候]：（熱帯雨林気候） 気温：（22～33℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水源]：（安定）

## 【特記事項】

インドネシア側の査証手続きの都合により、他国の同隊次より赴任時期が1～2か月程度遅れます。自衛隊勤務経験者及び海外における軍歴保持者には査証が発行されないため、本案件には応募いただくことができません。

## 【類似職種】

- ・環境行政
- ・小学校教育

※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。